

交通・市民協働・住環境・安全

● 身近な道路交通ネットワークの整備促進

交通対策事業

723万円

地域再生推進本部

対馬市地域公共交通活性化協議会に負担金を支出し、住民の交通手段の確保のため市内の公共交通の活性化施策の検討及び市内2路線において予約制乗合タクシーの運行を実施しています。

【主な経費】

●対馬市地域公共交通活性化協議会負担金・・・723万円

市営有償バス運行事業

2,314万円

地域再生推進本部

市所有のスクールバスの空き時間等を利用して市営バスを運行し、住民の交通手段の確保に努めます。

【主な経費】

●市運営有償バス運行管理委託料・・・・2,314万円



● 安全で質の高い住環境の整備

合併処理浄化槽普及促進事業

3,175万円

市民生活部 環境政策課

し尿と生活排水を併せて処理する浄化槽の計画的な整備推進を図るため、設置者に対し浄化槽設置補助金を交付し、公共水域の水質汚濁の防止、公衆衛生の向上を図ります。

【主な経費】

●合併処理浄化槽設置事業補助金・・・・3,175万円

(仮称)対馬中部汚泥再生処理センター建設事業

7億3,812万円

市民生活部 環境政策課

中部クリーンセンターは18年を経過し、老朽化による維持修繕費の増加や処理能力を超えた処理で施設運転管理に支障をきたしている状況であるため、新たに処理能力を上げた施設への更新を行います。

【主な経費】

●建設工事費・・・・・・・・7億2,814万円

●施工監理業務委託料・・・・819万円

お知らせ

合併処理浄化槽を設置する場合、助成制度があります！

●事業主体

対馬市に浄化槽の設置を行う個人並びに法人

●事業内容

当該年度に対馬市内に浄化槽を設置し、交付の条件を満たした個人、法人に対して、設置費用の一部を補助します。

●補助対象事業

対馬市浄化槽設備整備事業費

●補助要件

①本市内に浄化槽を設置する者。
②市税等を滞納していないこと。

●補助限度額

5人槽・・・・・・・・45万6千円

7人槽・・・・・・・・56万3千円

10人槽・・・・・・・・75万3千円

11人槽以上・・・・93万9千円

(単独処理浄化槽を撤去し、合併処理浄化槽に変更された場合は9万円の追加補助があります。)

(仮称)消防署豆酸分遣所庁舎建設事業

1億1,110万円

消防本部

厳原南部地域、豆酸地区に消防署分遣所庁舎を建設し南部地域の消防機動力を向上させます。

【主な経費】

●建設工事費・・・・・・・・1億221万円

●施工監理業務委託料・・・・320万円

●備品購入費・・・・328万円



●地域情報通信ネットワークの構築

CATV設備整備事業

3,836万円

総務部 情報技術管財課

対馬市CATV設備の安定運営のため、耐用年数を迎えたUPS（無停電電源装置）のバッテリー交換を行います。

また、春から秋に発生する電波障害（フェージング現象）で対馬市CATVは不安定なサービス提供となっているため、システムの整備を図り、安定した放送サービスを提供します。

【主な経費】

- 対馬市CATV施設リプレース
 - ・業務委託料···1,455万円
- 対馬市CATVフェージング対策
 - ・業務委託料···2,381万円

●市民協働によるまちづくりの構築

新規ビジネス応援事業

303万円

地域再生推進本部

新規起業により雇用創出・所得向上を図り、地域の社会経済の活性化を促す事業で、地域課題の解決や地域資源を活用した新規起業者や新商品開発事業に対し、事業の立ち上げの際に必要な経費を助成します。

【主な経費】

- 新規ビジネス応援事業補助金···300万円

地域マネージャー制度活用事業

126万円

地域再生推進本部

市民協働のまちづくりの重要な手法の一つとして、地域マネージャー制度を継続的に活用し、更に、制度成熟度の向上を図ります。

【主な経費】

- 先進地視察旅費（地域マネージャー分）···48万円
- 先進地視察調査補助金···72万円

地域マネージャー制度事業補助金

「担当マネージャー」と「地区住民」

地域における新しい取り組みの実施に当たり、
協働のまちの先進事例を参考にしたい！

①補助金

1先進地調査につき、市職員の旅費
規程の3/4・補助対象人数3名以内

〈対象〉
地区的役員等

720
千円

②旅 費

担当地域マネージャー 同行旅費

480
千円

・地域づくり計画策定
に生きよう。
・地域資源の活用を検討
しよう。

③雑 費

視察に係る消耗品等購入費

60
千円

・環境問題・福祉活動
等地域課題解決の糸口を探ろう。

●公共資産の有効活用

橋りょう長寿命化事業

2,152万円

建設部 管理課

対馬市の管理橋りょうは、今後、高齢化し、維持・修繕費用が増大するため、従来の事後的な修繕及び架け替えから橋りょう長寿命化修繕計画に基づく予防的な修繕へと政策転換を図ると共に費用の縮減を図りつつ地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。

【主な経費】

- 橋りょう点検・修繕計画
策定委託料···2,140万円



お知らせ

起業する場合、助成制度があります！

●事業主体

市内に住所を有する個人又は団体

●事業内容

地域課題の解決、地域資源活用による地域振興をめざす市内在住の個人、団体に対し、新規雇用者の人件費、事業立ち上げ等の経費を一部助成します。

●補助対象事業

事務所開設費、初年度備品費、広報宣伝費、事務費及び通信費、人件費、新商品開発費など

●補助限度額

対象経費の2/3以内で補助金限度額は100万円

●補助要件

- ①市内在住の個人又は団体であること。
- ②1名以上の雇用があること。
- ③持続可能な事業と認められるもの。
- ④市税の滞納がないこと。

お知らせ

地域のまちづくりを推進する場合、助成制度があります！

●事業主体

市内各地区、市内にあるNPO法人等

●事業内容

市民参画や協働による人づくり・まちづくりを推進するため、地区、NPO等が自ら考え、自ら実践する人づくり・地域づくり事業に対し事業費の補助を行います。

●補助対象事業

報償費、旅費、消耗品費等需用費（食糧費は除く）、役務費、使用料、原材料費、備品購入費など

●補助限度額

・市民特認事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額の全額
(100万円が上限)

・認可事業

承認事業費から特定財源を差し引いた額に3/4を乗じた額（50万円が上限）

いずれも備品購入費は算定が異なります。

わがまち元気創出支援事業

811万円

地域再生推進本部

これからのまちづくりは、まちづくりの基軸を「地域・地区」に置くことや地域コミュニティの意識の形成・醸成、住民発意型のまちづくりへの移行、NPO・ボランティア等の強化促進が必要であるため、このことを目的とし市民が自ら考え、自らが実践する、市民が主役のまちづくりを推進するための支援を行います。

【主な経費】

- わがまち元気創出支援事業補助金 800万円



アドバイザー派遣支援事業

100万円

地域再生推進本部

市民協働のまちづくりを進める中で発生する地域の生活課題、産業・教育・福祉等の課題に関して、専門講師の招へいにより課題解決の手助けをします。

【主な経費】

- アドバイザー謝礼・旅費 90万円

アドバイザー派遣支援事業

地域のあらゆる課題解決に専門家・講師を派遣します！

対馬市で登録したアドバイザー

- ①まちづくり・地域づくり
- ②加工技術・特產品開発・販路拡大
- ③自然環境保全
- ④福祉・保健衛生
- ⑤文化、文化財・生涯学習
- ⑥スポーツ、健康振興
- ⑦地域イベント、伝統継承
- ⑧企業、市民活動団体育成など

要請

- ①アドバイザー謝礼金
1人・1日・4万円程度
- ②アドバイザー旅費
出発地問わない
- ③資材・教材等消耗品費
1万円程度

- 〈対象者〉
- ①行政区・地域住民
 - ②市民活動団体
 - ③企業 など

島おこし協働隊事業

3,452万円

地域再生推進本部・市民生活部 環境政策課 自然環境推進室
農林水産部 農林振興課・上県地域活性化センター 地域支援課

特定分野の専門知識を持った島外の人材を「島おこし協働隊員」として受け入れ、外部からの目線を活用した地域づくりの支援を行います。

【主な経費】

- 生物多様性保全事業 486万円
- 島デザイナー事業 698万円
- 民間伝承保全活用事業 449万円
- レザークラフトで島おこし事業 410万円
- 薬草で島おこし事業 484万円
- 有害鳥獣ビジネスコーディネーター事業 478万円
- 生物多様性協働隊事業 447万円

自分の経験を地域のために役立てたい

都市住民

自然豊かな島で暮らしてみたい

何かやりたいても、人材がない…

対馬

両者のニーズを合致

「島おこしの新たな担い手」＝「島おこし協働隊員」

施策の強化



対馬の魅力を膨らむ「消しゴムはんこ市民講座」